

主な内容

- P2…………… 市議会定例会の議案
施政方針
柏市版事業仕分けの結果
市長室だより
- P3…………… いくら借りて、何に使ってきたのか?「柏市の借金と資産」
- P4…………… 市のしごといくらかかるの?「給食センター調理方式」
- P5…………… 地域活動の輪「柏和会」

発行 柏市 〒277-8505 千葉県柏市柏5丁目10番1号 ☎(04)7167-1111 FAX(04)7166-6026 編集 秘書広報課 発行日 毎月1・15日



3月20日は「柏市平和都市宣言の日」

平和のために私たちができること

市が世界の恒久平和を願い、「非核三原則の堅持」「核兵器廃絶」「軍備の縮小」を訴える「平和都市」を宣言してから、今年で26年目を迎えます。平和に思える現在でも、世界に目を向ければ、いまだに各地で紛争やテロ行為などが続き、その傷跡に苦しみながら生活をしている人がいます。平和な未来を現実のものとするために、今の私たちにできることは何なのか。あらためて考えてみませんか?

問 国際交流室 ☎7167-0941

「柏市平和展」へ 行ってみよう

3/18(金)~22(火)
午前9時~午後5時
中央公民館
無料

「戦争」「被爆」というつらい過去を伝え続ける人たち、世界の人々の「笑顔」のために汗を流し続ける人たちがいます。その活動や思いを通して、戦争の悲惨さ、平和の尊さを見つめ直し、平和を願う心を次世代に伝えるためのイベントです。

展示内容/戦中・戦後の柏市の様子分かる写真パネル、広島市民が描いた「原爆の絵」、片岡脩「平和ポスター」、葉祥明「地雷ではなく花をください」の原画パネルなど



●講演会

時 3月20日(日)午後1時~4時

時間	内容
午後1時~1時30分	「戦艦武蔵の最後」平和語り部の会
午後1時30分~2時	「原爆体験と平和を語る」柏和会
午後2時~2時30分	朗読~被爆者の手記より~「あの日」柏・麦わらぼうしの会※市内小学生も出演
午後3時~4時	特別講演「平和な大地を求めてーアフガニスタンの地雷撤去活動ー」独立行政法人国際協力機構(JICA)コンサルタント 標昌充(しめぎまさみつ)さん

☑ 当日、会場へ直接

☎ 国際交流室 ☎7167-0941

戦争を語り継ぎ、 平和を語り合う

日本が終戦を迎えてから半世紀以上がたち、戦争を知る世代が少なくなってきたいます。日本が戦争をしてきたということさえ知らない子どもたちも増えていきます。

市では、市内複数の平和活動団体に協力をいただき、小・中学校を訪問して戦争や被爆体験について講話・朗読を行う活動を行っています。「自分たちのような苦しみを二度と味わわせたくない」ボランティアのあなたの思いを受け、子どもたちも真剣に聞き、考え、語り合います。

平和について家庭で話す機会がなかなか持てない今、戦争の実体験を聞いて考える時間は、子どもたちにとって貴重な場となっています(関連記事5面参照)。

受け継ぐ思い

体験者から話を聞いた子どもたちは、どのように受け止め、考えたのでしょうか。今回は、今年度訪問を受けた学校の中から、五人の子どもたちの声を紹介します。

●豊小六年 白石美有さん

原爆でどれだけ苦しんだのかがよく分かりました。こんなひどいものが日本に二つも落ちたなんて信じられませんでした。原爆のせいで、多くの人が亡くなってしまったかわいそうです。原子爆弾が世界に何個もあることを知り、絶対に使ってはいけないと思います。いろいろな人にこの苦しさを知ってほしいです。

大津ケ丘第一小六年 内形花菜子さん
初めて兵隊になったときに、「国のために頑張るからうれしかった」と思ったと聞き、大変な思いをしたのに当時の人たちはすごいと思いました。今日教えてもらったことを、自分がお母さんになったら子どもにも教えます。未来の人々にも、昔起こったつらい戦争を忘れないでほしいと思いました。

逆井小六年 小野大我さん
当時の日本がなぜ戦争を始め、なぜやめなかったのか、知りたかったです。知りたかったら、当時の様子がよく

体験した人の話は教科書に載っていないことばかりで、当時の様子がよく

く分かりました。戦争は人を苦しめることだとあらためて思いました。

●手賀中二年 海老原大貴さん

今当たり前のようになれることがどんなに幸せなことか、家族がいることがどれだけ安心できるかを、あらためて実感しました。戦争を生き抜いた人たちは、こんな残酷なことがあったからこそ、平和を心から願っているのだと思います。親がい

ること、何事もなく学校に通えること、そんな当たり前のことだけども大切だと思います。そして、今ある自分の命と親に感謝したいです。

●中原中三年 石村千明さん

今までテレビや学校の授業で戦争について聞いてきたけれど、現実のようには受け止められなかったのが、被爆者本人の体験を聞き、ドラマで見た所に本当に人がいたのだと痛感させられました。今の時代は好きなことができ、たくさんおいしい物を食べられます。それでもつらいことがあったときには嫌になるけれど、当時の人のつらさを思うと、もっと毎日大事に、感謝や思いやりの気持ちを忘れずに生きていきたいです。

体験した人の話は教科書に載っていないことばかりで、当時の様子がよく

柏レイソルの活躍に期待

J1に復帰した柏レイソルの開幕戦が、3月5日(土)に日立柏サッカー場で行われます。私は、柏レイソルは柏の宝であると思っています。宝であるからこそ、大切にしなければならぬと思っています。一部のかたは「商業目的のサッカーチームは、市政に関係ないだろう」という疑問を持たれるかもしれませんが、その通りです。皆さんからお預かりした税金を、チーム運営に直接出すことはありません。しかし、行政として支援できることはできる限りやっていきたいと考えています。

柏レイソルの貢献は幅広いものです。一番大きなものは、「柏」の知名度を全国レベルに上げてくれたことです。「どちらの出身ですか」「柏です」「ああ、柏レイソルのホームタウンですね」というやり取りは、柏の外に出たときによく見られる光景です。また柏レイソルは、子どもたちへのサッカー指導、試合への招待やさまざまなイベントへの参加など、積極的に地域で活動しています。選手の皆さんも、強くなるだけでなく、市民から愛されるチームになるという意識を持っています。

一方で、サッカー観戦を通して、市民にワクワク、ドキドキを与えてくれます。身近になった選手がグラウンドで駆け回る姿には、ぐいぐい引き込まれます。特にホームグラウンドの日立柏サッカー場は、観客席とグラウンドがとにかく近く、臨場感たっぷりです。

「柏レイソルを通して、柏がますます好きになる」柏レイソルには、そのような力があります。柏レイソルの試合やイベントに顔を出してみてください。その魅力に引き付けられて、家族や友人と楽しい時間を過ごせること間違いなしです。

柏の名前を背負った選手が走り回っていると、ついつい「か・し・わ!」と応援したくなります。日立柏サッカー場は、いつの間にか柏への愛着が増す不思議な場所です。柏レイソルのさらなる躍進に期待しましょう!

市長 秋山浩保



市議会平成23年第一回定例会(2月市議会)は、2月25日に開会しました。会期は3月18日(金)までの二十二日間。今議会では、平成23年度柏市一般会計予算など、当初四十一議案を審議します。

◆平成23年度予算について
平成23年度の予算案は、社会経済状況に対応するため、安定的で持続可能な行財政基盤を確立するとともに、協働によるまちづくりの推進により、後期基本計画の重点テーマとした、子育て支援や暮らしの安全・安心等のための事業の推進を基本に編成されています。一般会計については、前年度比〇・九%増の千二百二十九億二千円となります。また、十一ある特別会計は七百三十七億三千五百円、病院事業会計は約六億四千六百万円、水道事業会計は百二十二億七千万円で、予算総額が約千九百九十五億八千万円となります。この額は平成22年度当初予算より二・八%の増となっています。

◆柏市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について
簡素で効率的な行政運営を推進し、市民サービスの向上を図るため、組織の一部を改めるも

平成23年度予算案など 2月市議会 当初四十一議案を審議

のです。

このほかの主な議案は次のとおりです。

◆柏市職員外国派遣条例の一部を改正する条例の制定について

◆柏市一般職員給与条例の一部を改正する条例の制定について

◆柏市住民生活に光をそそぐ基金条例の制定について

議案の概要は、行政資料室(市役所本庁舎一階)、行政資料コーナー(沼南庁舎一階)に置いてある「提出予定議案の説明資料」、沼南支所、各近隣センターにある「例規のお知らせ」をご覧ください。

2月25日	招集日
3月 3日(木)	質疑並びに一般質問
4日(金)	
7日(月)	
8日(火)	
9日(水)	
10日(木)	
11日(金)	
14日(月)	委員会 (教育民生・建設経済)
15日(火)	委員会 (総務・市民環境)
18日(金)	議案等採決

施政方針 秋山 浩保

待機児童の解消 市民参画を推進



今回の議会では、来年度の予算案が審議されます。つまり、市役所の来年度の仕事を決める審議です。この予算案こそが市長の市政運営の骨格で、「新しい事業」が「市長の独自色」といわれます。市長が変わって二年が過ぎたということ、この「独自色」に対する期待が大きいことを認識しています。

ただ、税収が増えず、国と違って借金も抑制する状態では、「独自色」を出すための予算枠は限りなく小さいです。今までは「何を作るか」「どんな新しい事業を行うか」が予算案の評価軸でもありましたが、これからは「どのような事業を優先して行い、その結果、どのような事業を廃止縮減していくのか」に、評価軸が移っていかざるを得ないと思います。

今回の予算案で、優先した事業のうちの一つが保育園の設置です。柏は待機児童を多く抱えています。その背景には、女性の社会進出もあり、二十〜三十代の給与が伸び悩み、共働きをする世帯が増加したこともあります。これらを背負う若い世帯を支援するために保育園の設置を進めます。可決されれば、今年度と来年度で定員が約六百人増加する予定です。

また、地域でさまざまな活動に携わっているかたをはじめ、企業や学校法人などにも、積極的に市政へ参画していただきたいと考えています。そのための仕組みを作っていく部署を設置する案を提案します。町会活動、スポーツや芸術文化活動、学術研究などを通じて、地域に何らかの貢献をしたいという皆さんの力を、魅力ある地域づくりにつなげていくことを使命とした部署です。

「第二回柏市版事業仕分け」の結果を公表

2月3日にアミュゼ柏で行われた、柏市版事業仕分けの評価結果を、別表「第二回柏市版事業仕分け評価結果一覧」のとおり公表します。

今回の仕分けでは、「不要・廃止」が二件、「市(縮小)」が三件、「市(維持)」が二件、「市(拡大)」が一件となりました。この評価結果を参考に、市としての最終方針を決定します。最終方針については、決定次第、市のホームページ等でお知らせします。なお、評価結果の詳細は市のホームページで見ることができます。

■行政改革推進課 ☎7167-1118

■第2回 柏市版事業仕分け 評価結果一覧

事業名	担当部署	評価結果
議会広報事業	議事課	市(維持)
学校図書館活用推進事業	指導課	市(維持)
安全教育推進事業	学校企画室	不要・廃止
音楽隊運営事業	消防局予防課	市(縮小)
道路街路樹管理事業	公園管理課	市(縮小)
給食費徴収事業	学校給食センター	不要・廃止
消費者教育事業	消費生活センター	市(縮小)
高齢者の総合相談支援事業	福祉活動推進課	市(拡大)

※これらの結果は、市の最終判断ではありません



■評価区分

評価結果	内容
不要・廃止	廃止すべき、ゼロから再構築すべき
民間	民間がなすべき
国・県・広域等	市単独でなすべきではない
市(縮小)	改善しつつ市が実施(規模は縮小)
市(維持)	改善しつつ市が実施(規模は維持)
市(拡大)	改善しつつ市が実施(規模は拡大)

いくら借りて、何に使ってきたのか？ 柏市の借金と資産

平成21年度決算については、昨年12月1日号で、財政の柔軟性を示す「経常収支比率」に焦点を当て、新たな事業に回せる財源が厳しい状況を説明しました。今回は、民間の企業に準じた会計方法で作成した財務諸表の公表に合わせ、貸借対照表の資産項目の中で多くを占める公共資産と、負債項目の中で多くを占める借金(地方債)残高を比較し、「公共施設を作るために、いくら借金をしたか」を具体例をあげてお知らせします。

図財政課 ☎7167-1120

柏市の公共資産総額(普通会計) 5,325億円

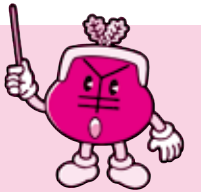
柏市の借金(市債)残額(普通会計) 1,166億円

(平成22年3月31日現在)

※普通会計とは、一般会計と特別会計の一部を合わせて、他の自治体と容易に比較できるように考えられたものです
※柏市全体の市債残高と債務負担行為額の合計は、2,155億円となっています

○財務諸表を公表

歳入と歳出を示すだけの方法では、年度ごとの短期的な収支は明確になりますが、将来的な収支である資産や負債などに関する内容はわかりませんでした。財務諸表(貸借対照表・行政コスト計算書・純資産変動計算書・資金収支計算書)を活用することで、資産状況を理解しやすくなります。市では、財政状況を把握し、市政に反映させるとともに、市民の皆さんによりわかりやすい財政情報の提供に努めます。財務諸表の詳しい内容については、市のホームページで見ることができます。



何にいくら使ってきたの？ 公共施設と借入額

学校、道路、公園などの施設については、整備する年の税金だけでなく、国や金融機関などからもお金を借りて作っています。ここでは、市民の皆さんに身近で、借金(市債)を活用して行った事業を紹介します。
※数字は平成元年～平成21年度決算額より試算したもので、総事業費ではなく、借入額だけを表記しています

①こんぶくろ池公園
借入額：60億円



②あけぼの山農業公園
借入額：23億円



③ウェルネス柏
借入額：25億円



④アミューゼ柏
借入額：47億円



⑤増尾城址総合公園
借入額：35億円



⑥南部クリーンセンター
借入額：138億円



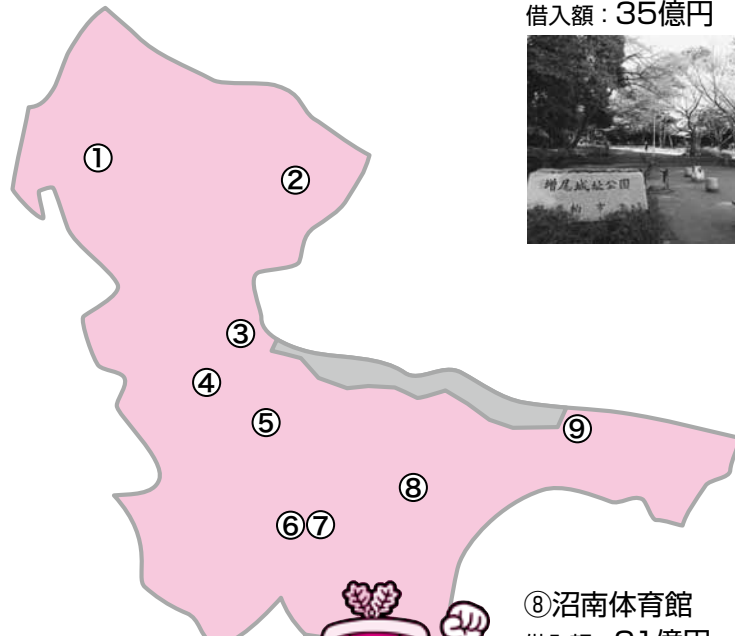
⑦柏リフレッシュ公園
借入額：28億円



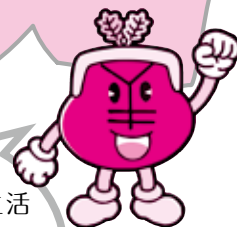
⑧沼南体育館
借入額：21億円



⑨新市建設計画道路(手賀の丘)
借入額：17億円



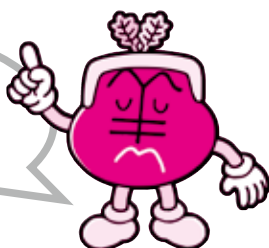
今では豊かな生活に欠かせないものだけど、借金も多く必要だったんだね。



なぜ借金をするのか

将来にわたり長期的に使用する公共施設については、整備するときの税収だけで費用を賄うと、その時点の市民だけに大きな負担になります。市が事業にかかる費用の一部を借入れ、毎年の返済を通じて施設を利用する将来の世代にも負担してもらうことにより、世代間の公平を図ることができます。おおむね20年程度を目安に返済を行っています。

新たな借入れについては、毎年返済する借金の元金分以内として、確実に借金の残額を縮減させているよ。



取得した資産の老朽化について

市の資産の約9割(残りは出資金や現金など)を占める建物や道路などは、年月の経過とともに老朽化し、安全で快適にご利用いただくための修繕・改修費用といった維持管理経費が増大していくほか、将来的な建て替え等の更新費用を見込む必要があります。

資産の活用と対策

税金や借金(市債)によって取得した資産を、市民生活の基盤として長期的に有効に使用していくため、財務諸表から得られる情報も活用しながら、計画的な補修を行うとともに、施設のあり方についても検討していきます。

維持管理にお金がかかる、ひいては近い将来に建て替えといった莫大な支出が控えているということから、備えが必要だね。



市のしごと? いくら かかるの?

学校給食の運営②

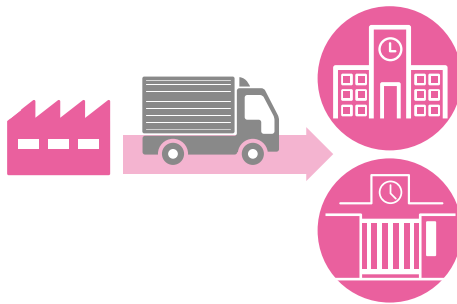
給食センター調理方式

成長期の子どもたちを育む給食。市ではすべての市立小・中学校で完全給食(主食・副食・牛乳)を行っています。今回は、自校単独調理方式(自校給食)を見てきました。2回目の今号では、沼南地域で行われている給食センター調理方式(センター給食)について、費用の面から紹介します。
 学校給食センター ☎7192-1140



給食センター調理方式とは

共同調理場方式ともいい、複数の学校の給食を一カ所のセンターで一括して調理し配送する方式です。沼南地域の小学校8校・中学校4校について、柏市学校給食センターで調理・配送しています。各学校に給食室を設置する自校給食に比べると、人件費・光熱水費の大幅な削減ができます。



地域の食文化や季節感を大切に

自校給食は、各学校に栄養士がいることで、工夫した献立づくりや適温で配膳できるなどの特徴があります。しかし、センター給食でも、大量一括調理を行う中で、地場産農産物の利用を心掛け、手作り感を出した給食献立や、地域で培われた食文化・季節感を大切にした献立作成に意欲的に取り組んでいます。

センター給食にかかる経費(平成21年度決算)

学校給食法では、施設・設備にかかる費用や人件費は行政が、それ以外の費用は「学校給食費」として、保護者の負担と定められています。したがって、保護者の皆さんからいただいた給食費はすべて食材費に充てられ、そのほかに必要な経費が、税金で賄われています。



年間182食を基準として算出
1日約4,700人分(小・中学校合計)

年総額：約3億7,655万円
 食材費：約2億3,279万円(給食費)
 委託費・設備費等：約1億4,376万円(税金)



給食費

- 小学校 260円/食×182食= 47,320円
(一人一食当たりの経費：約428円)
- 中学校 305円/食×182食= 55,510円
(一人一食当たりの経費：約473円)

自校給食と給食費を比べると…

	小学校	中学校
センター給食	260円	305円
自校給食	265円	330円

給食の例(小学校低学年)



2月3日のメニュー

節分の日に合わせたメニューで、豆とイワシを使用しています。材料費はメニューごとにより、年間平均で給食費と合わせています。(材料費)

主 食	ごはん	約54円
主 菜	イワシのおろしかけ	約53円
副 菜	磯香和え	約23円
汁 物	かき玉汁	約42円
添 物	ふくふく豆	約8円
飲 物	牛乳	約46円
合 計		約226円

自校給食とセンター給食

現在、柏地域では自校給食、沼南地域ではセンター給食(平成23年度より風早南部小は、自校給食に変更予定)となっています。これは、平成17年に柏市と沼南町が合併したときの運営方式を引き継いだためです。

それぞれの方式に、適温での配膳やコストなどのメリットやデメリットがあり、また、直営か民間委託かも考える必要があります。施設費用、人件費等で大幅な初期コストが必要なため、すぐに一つの方式に統合することはできませんが、子どもたちの成長のために税金でどのように負担していくのか、考えていく必要があります。

給食センターの課題としては、安全・安心な給食を今後も確実に提供するために、老朽化した給食施設、調理機器等の計画的な更新を図っていく必要があります。

安全性を最優先する中で

柏市長 秋山 浩保

センター給食方式は、まさに民間の給食事業に近いものです。自校給食方式と比べたメリットである食材の調達に焦点を当てると、国が決めたルールでは、行政が行うことになっています。食材の安全性や、必要な栄養量などを考えてのようですが、民間でも可能なことだと思います。学校給食法とは異なりますが、病院食や介護食など厳しい基準の中で調達している企業も多く存在します。民間は、その基準の中で最大限の調達の工夫を行い、コストダウンや質の向上を目指し、その工夫がノウハウ、つまり会社の強みとなります。

学校栄養士の作成する献立表に基づいた調理指導など、多くのことが定められている学校給食法の下での運営であっても、行政も民間と同様に工夫を行い、毎年改善しなければなりません。しかし、振り返ってみると、どこまで達成できたのかはあまり明確ではありません。どこに改善の余地があるのか、どのように達成していくのか、問題意識を持ち、着実に実行していかなければなりません。1日4,700食の大量調達です。毎年の改善事項が市民の皆さんに報告できるよう、業務を進めてまいります。

地域活動の輪

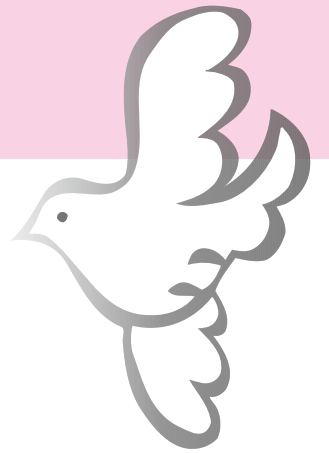
被爆体験を語り伝える

はくわかい

柏和会(柏市原爆被爆者の会)

柏和会(柏市原爆被爆者の会)は、市内在住の広島・長崎において原爆被爆されたかたがたで発足し、今年で25年目を迎えます。再び原爆の惨事が繰り返されないよう語り部となり、世界の平和に寄与することを目的としています。広島・長崎の平和式典に毎年交互に柏市長のメッセージを携え参列をしているほか、「被爆体験を語り伝えよう!」を合言葉に、平和への願いと諸活動を行っています。

保健福祉総務課 ☎7167-1131・国際交流室 ☎7167-0941



広島市・長崎市平和式典への参加



毎年8月に広島・長崎で行われる平和式典へ代表者を派遣しています。代表者は、柏市長から託された平和のメッセージと、柏和会の会員や市民の皆さんが平和への祈りを込めて折った千羽鶴を携え、式典に参列します。

代表者は被爆者の一人として、また、柏市の代表として、原爆で犠牲になったかたがたの思いと、柏市民の平和への祈りを届けています。あの日のことは、どんなに時間がたっても忘れられない、忘れられてはいけないとの思いを抱きながら、今後も参加し続けていくことを務めとしています。

特徴的な活動を紹介

学校訪問事業

市内小・中学校を訪問し、子どもたちに原爆の恐ろしさや平和の大切さを伝えるため、自らの被爆体験を伝えています。子どもたちに原爆への理解を深めてもらうために写真パネルを用いて説明をしたり、事前に資料を作成して配布したりするなど、いろいろと工夫を凝らしています。



学校訪問後は、子どもたちの感想文を会員が協力して文集にし、「大人になっても原爆に対する今の気持ちを忘れないでほしい」という気持ちを込めて、卒業式に全員へ贈っています。

原爆平和式典に出席して

なかしよ ひでお
中所 秀雄



柏和会は昭和61年、柏市の平和都市宣言に合わせ、「相互扶助」を目的とし、広島、長崎の原爆被爆者七十余人で発足しました。広島・長崎の原爆平和式典に毎年柏市長のメッセージと私たちや柏市民が折った千羽鶴を持ち参列、世界平和に寄与する活動をしています。広島、長崎は私たちのふるさと。参列した会員は、悲しみと思いで出に会って帰ってきます。

私も8月6日の広島市平和記念式典に参列しました。薄曇りの早朝から原爆慰霊碑前に立ちこめる白い香煙、花を手向ける人の波。午前8時開会式、原爆死没者の新たな名簿が秋葉広島市長と遺族代表の手で、原

爆慰霊碑に納められました。8時15分、原爆投下時刻。鐘に合わせて黙とう。あの日がよみがえります。私は十四歳の学生でした。体調が悪く、宇品町の船舶隊の診療所に行きました。女医さんが女学生の診察をしていました。雲のまったくない暑い朝です。ピカドーンという大爆発に建物やぐらつと揺れ、女医さんは女学生を抱き机の下へ。私は倒れ落ちる物の中をぐくり抜けて防空壕(ごう)へ。壕内では無言のまま震えている人たちが。いったい、何が起きたのか。どうしたのか。

もくもくとわき上がる原爆雲を見たような気がします。そのとき、原爆などという知識があったのかどうか。暗くなり黒い雨、焼け野原もぼんやりした記憶です。ドームのそばを流れる相生川は、熱さに水を求め



再び参列し、平和を祈り、死没者のご冥福を祈る私たちがいるはず。高年齢化する柏和会ですが、原爆の悲惨さ、平和の大切さ、命の大切さを語り伝える活動を続けます。

ひといいよ、原子爆弾。いつの日か

人々で川面は真っ黒だったと聞きましたが、いま水の流れば悠然としていて、すべてを忘れ去ったようです。死者は広島十四万人、長崎七万三千人(平成20年12月末)。一時間の式典は終わります。ほっとしながら、これからも続いていく式典を思います。終わりのない式典なので。五万人の参列者の胸のうちを思い

被爆体験と平和の尊さを語る

かりこめ さいとく
芥米 宰督



私は市の平和都市宣言活動の一環に参加して、他の会員のかたがたとともに

被爆体験を語っています。小・中学生に被爆体験を話すに当たっては、特に留意していることが二つあります。一つ目は、多少難しくても、核兵器の恐ろしさや平和の尊さをできる限り具体的に話すこと、二つ目は、主観にとらわれた誹謗(ひぼう)的な表現をすることのないように注意して話すことです。その理由は、原爆投下の善悪についての判断は一方的に子どもたちに押し付けるのではなく、彼らが歴史を学習し成長していく過程でその理由や事実を学び、彼ら自身で判断する力を養うことが、

大切だと考えるからです。その観点から、体験談後の「被爆者として、原爆を投下したアメリカに対してどのような感情を抱いているのか」との質問には、恐怖感をさへ覚えることがあります。その理由は、この問題を私自身がまだに消化し切れていないからです。近年特に、世界の一部地域における過激なまでの民族意識や宗教思想の偏重傾向を見ても、子どもたちへの答えには、慎重に言葉を選ばざるを得ません。各校を回っていく中で、学童教育の重要性、学校での教育はもとより、家庭や地域社会ぐるみの教育環境のあり方の重要性にあらためて気付かされています。

政治哲学者マイケル・サンデル教授の東京大学における「ハーバード白熱教室」討論会で、戦争や他国侵略に対する民族責任が議題に挙がりました。「自国が、過去に他国に犯した過ちに対する道徳的責任」についてですが、留学生を交えた学生たちの白熱した意見を聞くにつけても、未来の日本を背負ってグローバルな活躍を期待される子どもたちに、決して偏った被爆体験談を語ってはならないとの感を強めています。そして、戦争を知らない子どもたちに、戦争の悲惨さと戦後の廃虚から立ちあがった日本民族の誇りと、平和な日常がいかに尊いものであるかを語り聞かせていこうと思っ



わたしのボランティア活動

支える

ふれあう

つなげる

役に立ってる!

時=とき 所=場所 対=対象 定=定員 内=内容 講=講師 費=費用 持=持ち物 申=申込 交=交通 他=その他 問=問い合わせ

認知症介護相談・交流会

時 3月26日(土)午後1時～2時30分
所 豊四季台近隣センター
対 家庭で認知症のかたを介護しているかた、先着15人程度
内 経験者や専門職を交えての話し合い、情報交換
時 3月2日(水)午前9時から、柏西口地域包括支援センターへ電話で※3月25日(金)まで
所 柏西口地域包括支援センター ☎7142-8008

マンション管理個別相談会・セミナー

時 3月12日(土)①午前10時～正午=個別相談会②午後1時～4時30分=講演「管理規約・細則改正の進め方」など
所 消費生活センター
対 マンション区分所有者や管理組合役員など、①=先着8組(要予約)②=先着30人
時 ①・②とも3月2日(水)午前10時から、千葉県マンション管理士会へ電話で※3月11日(金)午後5時まで
所 千葉県マンション管理士会 ☎043-244-9091

講座・講演

女性のための再就職応援セミナー

時 3月16日(水)午前10時～午後0時30分
所 勤労会館
対 再就職を希望する女性のかた、先着20人
内 再就職を始めるための親子のコミュニケーション術・自分の魅力発見術
時 3月2日(水)午前9時から、商工振興課へ電話で
他 2歳～就学前児の無料保育あり(要予約)
所 商工振興課 ☎7167-1141

沼南地域活性化推進委員会講演会「がんばりたいよ、沼南」

沼南地域の歴史や自然、文化をもう一度振り返りながら、沼南のまちおこし・まちづくりを進めるための講演を行います。
時 3月19日(土)午後1時30分～4時
所 沼南公民館
定 先着100人
内 第1部=「沼南は歴史と自然の宝庫」、第2部=失敗事例から学ぶ「まちおこし・まちづくり」
時 はがきに「がんばりたいよ、沼南希望」と明記し、住所・氏名・電話番号を書いて、〒277-0922大島田440-1 柏市沼南公民館へ郵送(必着)するかFAX7192-1113・info-shnnk@city.kashiwa.lg.jpで※3月11日(金)まで
他 当日、花の種の贈呈あり
所 沼南公民館 ☎7192-1111

あけぼの山農業公園 フリーマーケット 青空市
4月2日(土)・3日(日)
午前9時30分～午後3時
●出店など、詳しくは問い合わせを
所 あけぼの山農業公園 ☎7133-8877

税理士に学ぶ!「NPO法人会計基準」を身につけよう!

時 3月22日(火)午後1時30分～4時30分
所 第5会議室(市役所別館4階)
対 NPO法人か法人化を目指している任意団体のかた、先着30人
内 外部の人にもわかりやすい、団体の信頼性を高める会計報告書を作ります
費 2,000円
時 「NPO法人会計基準学習会希望」と明記し、住所・氏名・団体名・電話番号・会計上の質問内容を書いて、3月2日(水)午前9時から、FAX7167-8103・info-shmnk@city.kashiwa.lg.jpするか電話で※3月15日(火)まで
所 市民活動推進課 ☎7167-1126

新社会人のためのビジネスマナー講座

時 3月22日(火)・23日(水)午前10時～午後5時(計2回)
所 勤労会館
対 今春から市内の企業に採用されるかた、新たに勤める市内在住のかた、先着35人
持 筆記用具
時 3月3日(木)午前9時から、商工振興課へ電話で※3月18日(金)まで
所 商工振興課 ☎7167-1141

企画展「近世の花野井村～旧吉田家住宅重要文化財指定記念～」特別講座

時 3月30日(水)午後1時30分～3時
所 大会議室(沼南庁舎5階)
定 先着80人※市内在住・在勤・在学のかた優先
時 3月3日(木)午前9時から、文化課へ電話で
所 文化課 ☎7191-7414

柏市国際交流協会の語学講座

①英会話入門=4月4日～7月25日の毎週月曜日午後1時～2時30分
②英会話初級=4月4日～7月25日の毎週月曜日午後3時～午後4時30分
③英会話中級=4月4日～7月25日の毎週月曜日午前10時～11時30分
④中国語入門=4月5日～7月26日の毎週火曜日午後1時～2時30分
⑤中国語初級=4月5日～7月26日の毎週火曜日午後3時～4時30分
⑥韓国語入門=4月7日～7月28日の毎週

木曜日午後1時～2時30分
⑦韓国語初級=4月7日～7月28日の毎週木曜日午後3時～4時30分
⑧スペイン語入門=4月1日～7月22日の毎週金曜日午後0時30分～2時
⑨スペイン語初級=4月1日～7月22日の毎週金曜日午前10時15分～11時45分
⑩英会話初級=4月4日～7月25日の毎週月曜日午後1時30分～3時
⑪韓国語初級=4月9日～7月23日の毎週土曜日午後1時～2時30分
⑫英会話中級=4月9日～7月23日の毎週土曜日午後3時～4時30分※いずれも計16回(祝日は休み)
所 ▶①～⑨=柏市国際交流協会(旭町1丁目)▶⑩～⑫=柏の葉サテライトオフィスほか
対 市内・近隣に在住・在勤のかた、各20人(10人以下は開講中止)
費 ①=12,000円②③⑩⑫=16,000円、そのほか10,000円
時 ▶①～⑨=希望講座名・住所・氏名・年齢・電話番号・会員か非会員を書いて、〒277-0852旭町1丁目4-18後藤ビルⅢ3階 柏市国際交流協会事務局へ郵送(必着)・FAX7144-3020か直接▶⑩～⑫=前記の必要事項を書いて、柏の葉国際交流ラウンジへFAX7134-6703するか、電話か直接※いずれも3月11日(金)まで。応募者多数の場合は抽選
所 ▶①～⑨=柏市国際交流協会 ☎7144-1300(午前9時～午後5時。日・水曜日、祝日は休み)▶⑩～⑫=柏の葉サテライトオフィス内・国際交流ラウンジ ☎7134-3321(午前10時～午後5時。日曜日、祝日は休み)

「新田原を中心にした歴史と生活」しんでんはら研究部～続編～

時 3月10日(水)午前10時～正午
対 市内在住のかた、先着30人
内 歴史をテーマに新田原地域のことを知り、新たな研究心を開ききっかけを探します
時 3月3日(木)午前9時から、新田原近隣センターへ電話か直接
所 新田原近隣センター ☎7167-1276

近隣センターコミュニティ講座発表会～「柏にかけた橋・かける橋」～

時 3月17日(水)午後1時30分～3時30分
所 アミューズ柏
内 地域学・料理・農業・子育て・ダンスなど、地域活動を始めた受講生による活動報告・アロママッサージ体験・地元散策マップの展示などもあり
時 当日、会場へ直接
所 市民活動推進課 ☎7167-1126

催し

柏農家の野菜市

時 3月5日～26日の毎週土曜日午前7時～8時(雨天中止)
所 リフレッシュプラザ柏正面入口広場前
所 農政課 ☎7167-1143

求人

保健所臨時職員

①60歳ぐらまで、①保健師か②看護師の資格があるかた、若干名
勤務内容/難病の相談業務等
勤務時間/月～金曜日午前8時30分～午後5時(勤務日数や時間は応相談)
賃金(時給)/①=1,410円②=1,320円
※交通費は別途支給
時 写真をはった履歴書と保健師・看護師免許の写しを、〒277-0004柏下65-1 柏市保健所地域健康づくり課へ、3月31日(木)までに郵送するか直接持参を
所 保健所地域健康づくり課 ☎7167-1256

ボランティアの輪を広げよう!
かしわっ葉ボランティアまつり
時 3月13日(日)午前10時～午後3時
所 教育福祉会館・中央公民館
子どもから大人までみんなが楽しめることが盛りだくさん。スタンプラリーで先着300人に野菜や花などのプレゼントもあります。
内 柏少年少女合唱団のステージ、パネルシアター、手品、ボランティアグループ展示パネル展、点字、クラフト、鳥びしゃ、ウォーキング教室、バザー、おしるこの模擬店など
時 当日、会場に直接
■上映会・講演会
時 午後1時～2時30分
内 「在宅医療:最後まで住み続けられるまちを目指して」
時 はがきに「ボランティアまつり上映会・講演会希望」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、〒277-0005 柏5丁目8-12 社会福祉協議会ボランティアセンターへ、3月10日(木)までに郵送(必着)するか、FAX7165-1355で
所 ボランティアセンター ☎7165-0880

社会福祉協議会の職員

職種・対象/①専任職員(正職員)=保健師の資格があり、昭和50年4月2日以降に生まれたかた②契約職員(期間職員)=介護支援専門員か社会福祉士の資格があるかた※いずれも普通自動車免許のあるかた
所 若干名
賃金/柏市社会福祉協議会の規定による
◎詳しくは、柏市社会福祉協議会で配布する募集要項かHPhttp://www.kashiwa-shakyo.or.jp/をご覧ください
所 柏市社会福祉協議会総務課 ☎7163-3100

老人福祉センター健康相談

①65歳までで、看護師か保健師資格と普通自動車免許があるかた、1人
勤務場所/柏寿荘・南部老人福祉センター
勤務内容/健康相談(血圧・体脂肪測定)
勤務時間/1館につき月2回(計4回)、午前か午後の2時間(祝日、年末年始は休み)
賃金(時給)/看護師1,320円、保健師1,410円
※交通費・賞与は別途支給
時 写真をはった履歴書を〒277-0924風早1丁目2-2 沼南社会福祉センターへ、3月14日(月)までに郵送(必着)するか直接持参を
選考方法/書類と面接
他 年度契約(更新あり)
所 沼南社会福祉センター ☎7193-2941

生活保護の面接相談員

社会福祉士・社会福祉主事の資格があるか、生活保護相談業務を1年以上経験したかた、1人
勤務内容/生活保護制度・社会保障等の説明と、保護が必要なかたの申請業務
勤務時間/4月1日～平成24年3月31日の週4日午前9時～午後5時15分※3年を限度として1年ごとの更新あり
給与(月額)/11,000円
時 写真をはった履歴書・資格を証明する書面を持って、生活支援課(市役所別館3階)へ、3月14日(月)までに直接
所 生活支援課 ☎7167-1138

自衛官

職種・対象/①一般幹部候補生=次のいずれかに該当するかた▶22～25歳のかた▶20・21歳の大学卒業者(見込みを含む)▶大学院修士課程修了者(見込みを含む)の27歳以下のかた(専門職大学院を除く)②一般曹候補生=18～26歳のかた③予備自衛官補18～33歳のかた
申込期間/①・②=5月6日(金)③4月6日(水)まで。詳しくは問い合わせを
所 防衛省柏募集案内所 ☎7163-6884

かしわ市議会だよりの1面写真を募集

市内の2・5・8月、お正月の風景、名所旧跡、伝統工芸、伝統行事など、市に関係した議会だよりの1面掲載にふさわしい写真を募集します。

応募規定

- ▶市内で撮影した未発表の自作品で、昨年1月以降に撮影したもの
▶応募点数は1人3点まで(採用は1人1点)
▶人物などが写真に含まれる場合、本人の許可を得たもの
▶写真は横向きに撮影したもので、サービスサイズ(縦90ミリメートル×横130ミリメートル程度)、デジタルカメラで撮影した作品もプリントで応募可(合成等の加工写真は不可)

応募方法

議会事務局(市役所本庁舎6階)か各近隣センターで配布する応募票(自作可)に、住所・氏名・年齢・電話番号・題名・撮影場所・撮影日を書いて、応募作品の裏面にはり、〒277-8505 柏市議会事務局へ、3月31日(木)までに郵送(必着)するか直接持参を※応募票は市のホームページからもダウンロード可

対 市内在住・在勤・在学のかた
他 ▶採用されたかたには賞状と記念品、作品を掲載した市議会だより10部をお送りします
▶応募写真は原則返却しません▶掲載した写真の著作権は柏市議会に帰属します
所 議事課 ☎7167-1451

かしわ市 INFORMATION かわら版

※は市からのお知らせです
※費用で特に記載のないものは無料です

お知らせ

高齢者の運転免許証自主返納者に住民基本台帳カードを無料交付

市では、住民登録をしている65歳以上のかたで、運転免許証を有効期限内に自主返納したかたに、身分証明書として利用可能な住民基本台帳カードを4月1日から無料交付します。

申請期間／運転免許証を自主返納した日から1カ月以内

必要なもの／①警察署か運転免許センターで交付された運転免許証の取消通知書②取り消された運転免許証(自主返納の手続き後、穴をあけて返納されたもの)か、旅券・官公署発行の顔写真付き身分証明書※お持ちでない場合、即日の発行はできません③顔写真1枚(縦4.5×横3.5センチメートル、正面、無帽、無背景・6カ月以内に撮影したもの)

所 市民課 ☎7167-1128・沼南支所窓口サービス課 ☎7191-7392

不法投棄防止一斉パトロール

柏市・我孫子市・印西市・白井市では、不法投棄に関する情報を相互で共有し、未然防止や拡大防止の取り組みを行っています。引越シーズン中の3月は不法投棄が増加するため、一斉パトロールを行います。地域の皆さんが「しない・させない・許さない」という意識を持ち、不法投棄を発生させない環境づくりに努めましょう。

環境サービス課 ☎7167-1139

国勢調査の結果

昨年10月1日に行われた「平成22年国勢調査」へのご協力、ありがとうございました。県から調査結果の速報が発表されました。柏市の人口総数／404,079人世帯数／162,301世帯
◎最終的な結果は確定値として総務省から10月ごろ発表になります。速報値と確定値は異なる場合があります。

情報政策課 ☎7167-1153

「柏市障害福祉就労支援センター」の愛称決定

4月にオープンする柏市障害福祉就労支援センターの愛称が「ハートフルワーク柏」に決定しました。1月に愛称を募集し、56件の応募の中から選ばれたものです。

名付け親は篠籠田在住の大島康弘さん。ハートフルワーク柏は、「障害のあるかた、企業、柏市障害福祉就労支援センターのそれぞれが心をこめて、「働く」という目的を支えあうように」と考えて付けられた名称です。選考会では「市民のかたが当センターの役割をイメージしやすい」ということが評価されました。

身体障害者福祉センター ☎7163-9353

トランス市派遣青少年を募集

派遣期間／8月3日(水)～24日(水)
① 次の条件をすべて満たすかた、8人①市内在住・在学の平成3年4月2日～平成7年4月1日生まれ②小学4年生以降、通算6カ月以上の海外滞在経験がない③英検準2級程度の英会話力がある④心身ともに健康である⑤事前研修会にすべて出席できる⑥帰国後柏市国際交流協会で活動できる⑦キャンプ派遣事業に昨年参加せず今年応募しない

選考日／1次=4月24日(日)、2次=4月29日(金)
① 19万円程度
柏市国際交流協会に配布している応募用紙に必要事項を書いて、〒277-0852旭町1丁目4-18後藤ビルⅢ3階 柏市国際交流協会へ、3月31日(木)～4月9日(土)に郵送(必着)するか直接持参を※水・日曜日、祝日は休み

3月27日(日)午後2時から、中央公民館で派遣説明会を行います。応募者は必ず出席を
柏市国際交流協会 ☎7144-1300・国際交流室 ☎7167-0941

選挙人名簿を縦覧

3月3日(木)～7日(月)午前8時30分～午後5時
縦覧できるかた／選挙権のあるかた
今回登録されるかた／平成3年3月2日までに生まれたかたで、平成22年12月1日まで

に柏市に転入の届け出をし、引き続き3月1日現在も居住しているかた

選挙管理委員会事務局(健康管理センター内) ☎7167-1092

柏市簡易修繕(営繕)受注資格審査申請を受け付け

市内に本店がある法人か個人事業者で、営業実績が1年以上あるかた※柏市競争入札参加資格者として登録されているかたは、登録業種以外での登録を希望しない限り申請不要

資格の有効期間／平成23年4月1日～平成25年3月31日

対象業務／50万円未満の簡易な修繕(営繕)と工事※主に施設か工作物の修復・修理を行う、大工・左官・内装・建具・ガラス工事など

契約課(市役所本庁舎3階)か柏市入札情報のホームページで配布している申請書類に必要事項を書いて、〒277-8505 柏市役所契約課へ、3月8日(火)～22日(火)に郵送(当日消印有効)するか直接持参を
契約課 ☎7167-1121

建築物防災週間

3月1日(火)～7日(月)は建築物防災週間です。火災・地震等の災害は、いつ起こるか分かりません。その災害により、建物という財産だけでなく、貴重な人命も失われる場合があります。この機会に、家具や家電の転倒防止など、身近なところから防災について考えてみましょう。

建築指導課 ☎7167-1145

さわやかサービス協力会員を募集

さわやかサービスは、市民の皆さんの協力による支え合い活動です。日常生活に困っている高齢者や障害のあるかたなどに、「困ったときはお互いさま」の気持ちで、家事やちょっとした介護の支援をしています。

18～70歳のかた
▶ 研修があり、常にコーディネーターがサポートします▶ 活動費が支払われます
柏市社会福祉協議会地域支援課 ☎7162-2557

特別納税窓口を開設

休日納税窓口=3月5日(土)・6日(日)・12日(土)・13日(日)午前9時30分～午後4時▶ 夜間納税窓口=3月7日(月)～11日(金)午後5時15分～7時30分

納税通知書が催告書
▶ 守衛室前出入口よりお入りください▶ 納期を過ぎると、年14.6パーセントの延滞金がかかる場合があります

収納課(市役所本庁舎2階) ☎7167-1122・1123

千葉県後期高齢者医療広域連合の事務所が移転

3月7日(月)から新しい所在地と電話番号に

昭和11年4月2日～昭和11年5月1日生まれのかたへ

後期高齢者医療被保険者証を送付します。医療機関等で診療を受けるときは、新しい被保険者証を提示してください

3月中旬に発送予定です
昭和16年3月2日～昭和16年4月1日生まれの柏市国民健康保険利用のかたへ

4月から利用できる保険証(高齢受給者証)を交付します。医療機関等で診療を受けるときは、新しい被保険者証を提示してください

3月中旬に発送予定です
保険年金課 ☎7167-1129

なります。問い合わせの際はご注意ください。
国保会館内(千葉市稲毛区) 移転後の電話番号▶ 保険料・被保険者の資格について=資格保険課 ☎043-308-6768(変更なし)▶ 医療の給付などについて=給付管理課 ☎043-216-5013▶ 制度の運営・広報・議会について=総務課 ☎043-216-5011

保険年金課 ☎7167-1129

チューリップフェスティバル参加者・春の展示会作品の募集

2011チューリップフェスティバルステージ出演者募集
4月9日(土)・10日(日)午前9時30分～午後3時

個人・団体、9日=10組、10日=5組
春の展示会作品募集
4月1日(金)～20日(水)午前10時～午後4時

アマチュアのかた、先着100人
農業公園やその周辺にあるものなどを題材にした絵・写真・版画などを額装したもの(1人1点)

受付期間／3月25日(金)まで
4月9日(チューリップフェスティバル初日)に市長賞などの選定があります

①・②共通
詳しくは問い合わせを
あけぼの山農業公園 ☎7133-8877

チューリップフェスティバルステージ出演者募集
4月9日(土)・10日(日)午前9時30分～午後3時

個人・団体、9日=10組、10日=5組
春の展示会作品募集
4月1日(金)～20日(水)午前10時～午後4時

アマチュアのかた、先着100人
農業公園やその周辺にあるものなどを題材にした絵・写真・版画などを額装したもの(1人1点)

受付期間／3月25日(金)まで
4月9日(チューリップフェスティバル初日)に市長賞などの選定があります

①・②共通
詳しくは問い合わせを
あけぼの山農業公園 ☎7133-8877

あなたの一票が市民レポーター大賞を決める

市民活動情報サイト「かしわん、ぼっ?」
http://kashiwanpo.genki365.net/の「市民レポーターの目」に掲載された記事の中から、平成22年度市民レポーター大賞を投票で決定します。投票は、「かしわん、ぼっ?」の「市民レポーターの目」コーナーから。あなたも好きな記事を選んでみませんか。

受付期間／3月15日(火)まで
市民活動推進課 ☎7167-1126

春季柏市火災予防運動「消したかな あなたを守る 合言葉」

春季柏市火災予防運動を3月1日(火)～7日(月)に行います。昨年は、市内で128件の火災が発生し、前年に比べ7件の減少となりました。「寝たばこは絶対やめる」「ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する」「ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す」などの習慣を身につけ、火災の発生を未然に防ぎましょう。

消防局予防課 ☎7133-8792

火災を防ぐ4カ条
①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器等を設置する②寝具・衣類・カーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する③火災を小さいうちに消すために、住宅用火災警報器等を設置する④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

児童防火ポスター展
3月2日(水)～8日(火)
柏高島屋6階連絡通路

伝言板

市民や市内のサークルなどの、催し・講習会や会員募集のコーナーです

催し・講習会

- 国際教育支援フリーマーケット
3/26の10時～14時、千代田町公園(雨天中止)。1区画2,000円。時間 ☎7145-6457(21時以降)
- 春休みごみ拾いボランティア体験
3/27の9時30分～11時、がんセンター前集合。東大キャンパス前の通りで活動。中高生歓迎。無料。往田 ☎7131-8691
- ドナドナコンサート
3/20の13時～16時、沼公。ギター演奏。無料。谷内 ☎7175-3431
- なっちゃん卒業制作展
3/20～26の10時～18時、リフレッシュプラザ柏。無料。神田 ☎090-7176-7285
- 「うしろの会」朗読の集い
3/13の14時～16時、アミュゼ柏。500円。佐近 ☎7163-1098

近セ=近隣センター、中公=中央公民館、沼公=沼南公民館、教福=教育福祉会館、県プラ=さわやかちば県民プラザ、㊦=入会金、㊧=月会費、㊨=年会費

- 風揚げ大会「東風吹かば～空飛ぶ牛皿」
3/20の11時～14時、中原ふれあい防災公園。風・おわん・はしごみ袋持参。おしるこ有料。山口 ☎7174-3335
- 親子でクッキング
3/15の10時～13時、豊四季台近セ。0～6歳児と親。300円。3/13までに予約を。上甲 ☎7146-7605
- 大人のピアノ発表会
3/5の13時～16時、県プラ。無料。中島 ☎7131-1187(19時以降)
- 大人のピアノサークル「ト・ト・ト」公開練習会
3/18の9時～12時、アミュゼ柏。60歳以上の女性。無料。増田 ☎7174-9028
- 弱視者が望む「拡大写本」の実態!～その時私たちに何が出来るか?～
3/14の14時～16時、アミュゼ柏。先着100人程度。無料。今泉 ☎7131-7428
- 春蘭展
3/12・13の9時～17時(13日は15時まで)、JAいちかわ田中支店。無料。深津 ☎090-5750-4279
- つり講習会
3/5の9時30分～11時30分、アミュゼ柏。初心者。フナの釣り方の指導など。後日実地講習も。無料。佐近 ☎090-5313-1921
- くらしすカルテット「ホームコンサートいん柏Part11」
3/21の14時～16時、アミュゼ柏。無料。大沢 ☎090-1423-7858
- アロマで癒され免疫力UP!
3/8・22の10時～12時、アミュゼ柏。バスソルトづくりや、ハンド・足裏マッサージの仕方など。吉田 ☎090-6173-1240
- アカペラアンサンブル交歓会
3/13の13時～16時、県プラ。23合唱グループの声のハーモニーで楽しみます。無料。勝俣 ☎7169-6070
- フラダンス
3/4・18の12時～13時、高柳近セ。無料。古川 ☎047-385-0999
- 酸素で綺麗にダイエット・免疫力UP!ローフード体験講座
3/7・19の10時～12時30分、アミュゼ柏。1回2,500円。山崎 ☎090-6478-7151
- 幼・児童かわいい動物油絵&陶・赤い街展
3/14～25(19～21日を除く)の10時～16時30分、東京電力新柏営業所。無料。浅野 ☎090-6480-5305
- ヨーガ・ストレッチ「ひまわり」
毎火11時、西原近セ体育館。1回1,000円。戸田 ☎7155-3187
- 豊四季ペン習字サークル
第2・4火9時、豊四季台近セ。㊦1,000円、㊧1,700円。鈴木 ☎7146-1656
- 社交ダンス「永楽台サークル」
月4回(土)15時、永楽台近セ。㊦1,000円、㊧3,500円。伊藤 ☎7169-9158
- 手賀沼トラスト
第2・4(土)8時30分、北柏ふるさと公園近くの農地。農作物づくり体験。3/6に説明会あり。㊦5,000円。川瀬 ☎7163-5723
- 卓球「あじさいクラブ」
毎火9時、根戸近セ。経験者・若干名。㊦1,000円、㊧1,500円。原 ☎7132-1781(20時以降)
- 社交ダンス「土曜サークル」
月4回(土)19時、松葉近セ。㊦1,000円、㊧3,500円。菊池 ☎7132-2715
- さわやかストレッチ体操サークル
毎火19時、中央体育館。㊦1,000円、㊧2,000円。渡辺 ☎7132-7277
- すずらんコーラス
毎(金)10時、アミュゼ柏ほか。㊦3,000円。稲村 ☎7143-5879

市民活動情報サイト「かしわん、ぼっ?」
http://kashiwanpo.genki365.net/の「市民レポーターの目」に掲載された記事の中から、平成22年度市民レポーター大賞を投票で決定します。投票は、「かしわん、ぼっ?」の「市民レポーターの目」コーナーから。あなたも好きな記事を選んでみませんか。

受付期間／3月15日(火)まで
市民活動推進課 ☎7167-1126

※日時・場所は予定です。必ず確認の上、お出かけください

キッズルーム



10年目を迎える 市民による手作りのミュージカル

くまのぬいぐるみ
～きみのこころをきかせて～



時 3月20日(日)午後2時～4時
所 豊四季台近隣センター体育館
対 どなたでも(未就学児は保護者同伴)、先着400人
費 無料
持 外履きを入れる袋、スリッパ等
申 当日、会場へ直接
調 豊四季台児童センター ☎7144-5363

* 永楽台児童センター *

まるごとあそびば3Days

3月18日(金)・19日(土)・20日(日)午前9時～午後5時
永楽台児童センター(永楽台近隣センター内)・永楽台近隣公園

日	内容(開始時刻) ※軽食は午前11時～午後2時
18日	▶つくってあそぼう(午前10時)▶人形劇「さんびきのやぎのらがらどん」(午後2時)▶軽食(親子丼)※昼食持参可
19日	▶人形劇「5ひきのこぶたとチャールストン」ほか(午前10時)▶カブラであそぼう(午前10時)▶囲碁と友達になろう(午前10時)▶《公園》「オカンドゥソレユケ」(午前10時30分)▶記録にチャレンジ(午後1時)▶軽食(カレー)※昼食持参可
20日	▶おりがみであそぼう(午前10時)▶囲碁と友達になろう(午前10時)▶《公園》「はしてあそぼう」(午前10時30分)▶人形劇「トったねこ」(午前11時)▶「口の大きなカエルの子」(午後1時)▶子どもの出演コーナー(午後1時30分)▶軽食(豚汁・おにぎり)※昼食持参可

対 どなたでも(未就学児は保護者同伴) 費 無料(軽食は実費) 申 当日、会場へ直接
調 駐車場はありません(障がいのあるかたは相談を)

調 永楽台児童センター ☎7163-4050

総合型地域スポーツクラブ啓発事業

1日体験クラブ

総合型地域スポーツクラブの高田倶楽部で、グラウンド・ゴルフや卓球などの種目を無料で体験することができます。

時 3月13日(日)午前9時～午後5時

所 高田小学校

対 市内在住・在勤・在学中、小学生以上のかた

費 無料

持 飲み物、タオル、体育館競技の場合は室内履き

申 当日、会場へ直接

◎種目や時間割など、詳しくは問い合わせを

調 高田倶楽部(大淵) ☎090-2731-0586・スポーツ課 ☎7191-7399

青少年の居場所 サポート講演会



時 3月21日(月)午後1時～4時

所 アミューゼ柏

対 青少年に関わる支援活動に興味のあるかた、先着30人

対 地域でつくる青少年の居場所について、渋谷区の事例に学びます

費 無料

調 3月2日(水)午後2時から、しこだ児童センターへ電話で

調 しこだ児童センター ☎7145-2522

子育て 支援 センター



ぼっかばか ひろば

対 2・3歳児はお店屋さんごっこ、0・1歳児はおもちゃを手作りして楽しめます 費 無料 申 当日、会場へ直接

とき	ところ	対象
3月9日(水)	高柳児童センター	2～3歳児
11日(金)	沼南社会福祉センター	
15日(火)	高柳児童センター	0～1歳児
16日(水)	高柳児童センター	

※時間は午前10時～11時30分

調 子育て支援センター「ぼっかばか」 ☎7191-1920

地域のえんがわづくり講座 「家を開く人々」

時 3月22日(火)午後2時～4時

所 永楽台近隣センター

対 子どもに関わる市民活動に興味のあるかた、先着30人

対 地域を対象に、自宅をさまざまな人が集える空間にする活動をしているかたや、子どもたちへの「文庫活動」をしている、ひめじや文庫・ポケット文庫のかたによる講演

費 無料

調 3月2日(水)午後3時から、永楽台児童センターへ電話で

調 永楽台児童センター ☎7163-4050

こどもの広場



こども図書館 3月前半の催し

●午前中催しが無い日は、午前10時30分から「こども図書館おはなし会」あり(月曜休館)

とき	催し
2日(水)午前10時30分～11時	おはなし・親子遊び・歌
5日(土)午前11時～11時30分	ちょっと大きい子のためのおはなし会
6日(日)午前11時～11時30分	おもしろ腹話術と手品
6日(日)午後2時～2時30分	ハンドベル演奏
10日(木)午前10時30分～11時	読みがたり・手遊び・わらべ歌
11日(金)午後3時～3時30分	読みきかせ・手遊び
12日(土)午前11時～11時30分	ちょっと大きい子のためのおはなし会
13日(日)午前11時～11時30分	読み聞かせ・パネルシアター・手遊び

※いずれも費用は無料。当日、会場へ直接。「ちょっと大きい子」=4・5歳以上向け

調 こども図書館 ☎7108-1111

●南部みんなの広場(南部近隣センター内) ☎7173-1333(午前10時～午後5時)
いっしょにあそぼ=わらべうたや手遊びを交えながら、お話の世界を楽しみます

調 3月8日(火)午前10時30分～11時30分 対 幼児と保護者、先着20組 費 無料 申 当日、会場へ直接

ぼたもち作りとお抹茶体験=ぼたもちを作り、抹茶のいただき方を体験します

調 3月19日(土)午後1時～3時30分 対 小学1・2年生と保護者=先着10組▶小学3年生以上=先着10人 費 120円 調 3月3日(水)午後2時～☎で

●光ヶ丘児童センター ☎7170-7600

ママのぼけっとおはなし会=パネルシアター「コロちゃんの春をみつけたよ」、わらべうたなど

調 3月17日(木)午前11時～11時40分 対 幼児と保護者、先着20組 費 無料 申 当日、会場へ直接

きらりんまつり=ゲーム、工作、簡単な囲碁などで楽しく遊びます

調 3月24日(木)午後1時30分～3時30分 対 どなたでも(未就学児は保護者同伴)、先着60人 調 外履き・作品を入れる袋 費 無料 申 当日時間内に、会場へ直接

●布施遊戯室(布施近隣センター内) ☎7135-3960(午後1時～5時)

進級入学おめでとうお楽しみ会=各コーナーでの遊びやパフォーマンス発表・ビンゴゲーム等で楽しめます

調 3月19日(土)午前9時30分～11時30分 対 新小学1年生以上(新1年生は保護者同伴)、先着80人 費 無料 調 3月2日(水)午後2時30分～☎で

●しこだ児童センター ☎7145-2522

募集 「春フェスタinしこだ」パフォーマンス参加者=3月24日(木)の「春フェスタinしこだ」で得意なことやがんばっていることを発表してみませんか

調 3月24日(木)午後1時～3時 対 幼児以上(大人との混合可)、先着5組 費 無料 調 3月2日(水)午前10時～☎で

中央公民館の パソコン講座

※会場は中央公民館。費用は100円(CD-R代)。OSはWindowsXPで、Office 2007、インターネットエクスプローラ8を使用。講師はパソコンボランティア

講座名	とき	対象	内容
①ワード基礎講座	3月19日(土)・26日(土)午前9時30分～午後0時30分(計2回)	市内在住・在勤で基礎的操作・文字入力ができるかた、各25人	「図形」を使って地図入りの案内状を作りながら、ワードの基礎を学びます
②インターネット基礎講座	3月21日(月)・28日(月)午後1時30分～4時30分(計2回)	市内在住・在勤で基礎的操作・文字入力ができるかた、各25人	インターネットの基本操作や、自分に必要な情報を引き出すコツを学びます

申し込み 講座ごとに、往復はがきに希望講座名を明記し、住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号と返信のあて先を書いて、〒277-0005柏5丁目8-12 柏市中央公民館へ、3月8日(火)までに郵送で(必着)※応募は1人1通。応募者多数の場合は、3月9日(水)午前9時に中央公民館で抽選。以前受講した講座は応募できません

調 中央公民館 ☎7164-1811



シニア倶楽部

各施設の催し

催し	とき	対象	内容	申し込み	ところ・問い合わせ
①暮らしに役立つ情報「ダメされない消費者になるために」	3月15日(火)午後1時30分～3時	市内在住で60歳以上のかた、先着30人	高齢者を困らせる悪徳商法の手口から、対策や対処法を学びます	当日、会場へ直接	ほのぼのプラザますお ☎7170-5570
②生活情報講座「お葬式・葬儀費用の落とし穴」	3月16日(水)午後1時～3時	市内在住で60歳以上のかた、40人	知っているようで知らない「葬式・葬儀」の費用、流れなどの基礎知識を学び、将来の準備に役立ちます	3月7日(月)までに、南部老人福祉センターへ電話か直接※応募者多数の場合は抽選	南部老人福祉センター ☎7176-6151

※費用は無料、持ち物は筆記用具

健康ルーム



柏市国民健康保険・後期高齢者医療制度の 保健事業利用券を交付

市では、「はり等施術事業」と「お口のクリーニング事業」の料金の一部を助成する保健事業利用券を交付しています。この券の申し込みは年度ごとに必要で、来年度分を3月1日(火)から受け付けます。

- はり等施術事業**＝市の指定を受けたはり師などがある施設で、はり・きゅう・あんま・マッサージ・指圧を受けるとき、利用券1枚を提出すると、各施設で定めている料金が1,000円引きになります。施術には、利用券1枚のほか料金(差額)・保険証が必要です。ただし、保険診療が適用になるときは補助の対象にはなりません
- お口のクリーニング事業**＝自分の歯磨きでは落としきれないバイオフィルム(細菌が作った膜)やタバコのやに、着色、義歯(入れ歯)やブリッジの汚れなどを歯科医院で専用機器を用いて磨き落としたり、歯磨き指導などを行います。市の指定を受けた歯科医師がいる歯科医院に予約をしてからご利用ください。保険証・利用券4枚・自己負担額1,000円が必要です
- 利用できる施設**／一覧表を利用券とともに配布※市のホームページでも見ることができます
- 次の3つの要件を満たすか**①柏市の国民健康保険か千葉県後期高齢者医療広域連合に加入している②申し込み時に40歳以上③平成22年度以前の保険料(税を含む納期到来分)が未納でない世帯に属している
- 国民健康保険被保険者証か千葉県後期高齢者医療広域連合被保険者証を持って、保険年金課(市役所本庁舎1階)・窓口サービス課(沼南庁舎1階)・各出張所へ直接**※要件を審査の上、後日利用券を郵送。4月中は、窓口が込み合うため即日発行ができません。利用日までに余裕をもって申請を

■保険年金課 ☎7164-4455

「がん予防と食生活」調理実習会

- 時 3月10日(休)午前11時30分～午後2時
- 所 さわやかちば県民プラザ
- 対 市内在住のかた、先着36人
- 内 講演会「がん予防と食生活」、調理実習
- 費 500円
- 持 エプロン・三角きん
- 申 3月2日(水)午前10時から、がん患者・家族総合支援センターへ電話で※3月7日(月)午後3時まで
- 問 がん患者・家族総合支援センター ☎7137-0800



メンタルヘルスシンポジウム 「メンタルヘルスと医療制度を考える ～認知行動療法の普及のために～」

- 時 3月13日(日)午後1時～4時
- 所 アミュゼ柏
- 対 先着400人
- 内 うつ病の現状に対し、患者・カウンセラー・医師・行政それぞれの立場から、今後の方策を考えます
- 申 「メンタルヘルスシンポジウム希望」と明記し、住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号を書いて、保健福祉総務課へ、3月10日(木)までに☎info-hkin@city.kashiwa.lg.jpするか電話で
- 問 保健福祉総務課 ☎7167-1131・認知行動療法推進協会 ☎043-226-2027

初心者水泳教室

①	4月4日～6月27日 の毎週月曜日	午後1時～1時50分
②	4月6日～7月13日 の毎週水曜日	午後7時30分～8時20分
③	4月7日～7月7日 の毎週木曜日	午後7時30分～8時20分
④	4月8日～7月15日 の毎週金曜日	午前11時～11時50分

※5月3日(火)・6日(金)、6月15日(水)、祝日は休み。いずれも計13回

- 所 リフレッシュプラザ柏
- 対 成人のかた、各20人
- 内 クロールで25メートルを泳げることを目標に練習します
- 費 1回900円(参加ごとの支払い)
- 申 往復はがきに「初心者水泳教室希望」と明記し、希望のレッスン番号(①～④)。第2希望まで)・住所・氏名・年齢・電話番号と返信用のあて先を書いて、〒277-0054南増尾58-3 リフレッシュプラザ柏へ、3月7日(月)～23日(水)に郵送で(必着)※応募者多数の場合は抽選。10人に満たない場合は中止

■リフレッシュプラザ柏 ☎7173-5900

市民体育大会／スポーツ講習会

■スポーツ課 ☎7191-7399

種目	とき	ところ	対象	内容	費用	申し込み	問い合わせ
バレーボール	3月12日(土)午前9時～午後5時	沼南体育館	市内在住・在勤・在学中で中学生以上のかた	男・女9人制、混合大会(女子3人)	1チーム4,000円	3月11日(金)までに、先崎へ電話で	先崎 ☎7131-3496
グラウンド・ゴルフ	3月15日(火)午前8時40分～正午	逆井運動場多目的広場	市内在住・在勤・在学中で中学生以上のかた、先着40人	個人戦(40ホール)	1人700円	3月7日(月)～9日(水)までに、堀内へ電話で	堀内 ☎7143-3403(午後2時以降)
インディアアカ	3月21日(月)午前9時～午後5時	中央体育館	市内在住のかた・協会会員、先着200人	市民・会員の交流大会	1チーム4,000円	3月10日(木)から、鶴狩へ電話で	鶴狩 ☎7167-1338(午後7時以降)

種目	とき	ところ	対象	内容	費用・持ち物	申し込み	問い合わせ
少林寺拳法	3月5日～26日の毎週土曜日午後6時30分～8時30分(計4回)	柏中学校	市内在住・在勤・在学中で小学生以上のかた、先着5人	少林寺拳法の体験	無料	3月2日(水)から、高橋へ電話で	高橋 ☎7133-4481(午後6時以降)
弓道	3月5日～4月9日の毎週土曜日午前9時30分～11時30分、3月8日～4月12日の毎週火曜日午後6時30分～8時30分(各計6回)	沼南体育館弓道場	市内在住・在勤・在学中で高校生以上のかた	弓道の基本の習得	1人5,000円※前にボタンのない動きやすい服装、靴下か足袋	3月4日(金)までに、金子へ電話かファクスで	金子 ☎・FAX 7191-5765

千葉県障害者 スポーツ大会出場者募集

- 5月22日(日)、28日(土)、29日(日)※種目により異なる
- 次のすべてに該当するかた▶市内に在住▶平成23年4月1日現在で13歳以上▶身体障害者手帳・療育手帳の交付を受けているかそれに準ずる知的障害がある
- 競技種目／陸上・水泳など
- 申込期限／3月22日(火)(必着)
- ◎原則、施設に通所・入所しているかた、特別支援学校に通学しているかたは、各施設や学校へ申し込みを。また、障害種別によって出場できる種目が異なります。詳しくは問い合わせを
- 身体障害者福祉センター ☎・FAX 7163-9353

健康ガイド 3月

(☎=予約制、ウ柏=ウェルネス柏、保セ=保健センター、近セ=近隣センター)

夜間・休日に急病になったら ▶夜間…内科・小児科 ☎7163-0119 ※音声案内 ▶日曜日・祝日…歯科 ☎7164-8114 (午前10時～午後3時30分)・歯科以外 ☎7163-0119 ※音声案内

▼保健所地域健康づくり課 ☎7167-1256 ※電話番号にご注意を

母親学級①	23日(水)・24日(木)午後1時～3時40分(計2回)、ウ柏。初めて出産するかた
乳幼児専門相談「のびのび相談」①	24日(木)午後1時30分～4時30分、ウ柏。小児専門医等による未熟児等の心とからだの発育・発達に関する相談
発達支援相談①	18日(金)午後2時～4時、ウ柏。児童精神科医師・臨床発達心理士・保健師等による、発達の気掛かりなお子さんに関する相談
神経難病患者家族交流会	10日(木)午後1時30分～3時、身体障害者福祉センター。
ポリオの予防接種	1日(火)・16日(水)・25日(金)=ウ柏、8日(火)=沼南保セ。いずれも午後1時～2時20分。生後3カ月～7歳5カ月児。予診票(会場にもあり)・母子健康手帳・スリッパの持参を
マタニティークッキング教室①	7日(月)午前10時30分～午後1時30分、沼南保セ。妊婦(子どもを除く家族も可)。費用600円※予約時に用意する物の確認を
こんにちは赤ちゃん事業(全戸訪問)	平成23年1月に生まれた乳児。自宅に柏市民健康づくり推進員等が訪問します。赤ちゃんの成長や育児への不安など、気軽に相談を(時期がずれる場合あり)
食事(栄養)相談①	日時は申込時に決定、ウ柏。献立や摂取量のアドバイス等が必要なかた

▼保健福祉総務課 ☎7167-1131

献血キャンペーン	1日(火)午後1時～3時30分=沼南庁舎、13日(日)午前10時30分～11時45分・午後1時～4時=柏駅東口みずほ銀行前、20日(日)午前9時30分～11時45分・午後1時～4時=イオン柏(豊町2丁目)。16～64歳の健康なかた
----------	---

▼保健所衛生検査課 ☎7167-1268

飲用井戸の水質検査①	8日(火)・23日(水)午前9時～11時、ウ柏。検査は有料
------------	-------------------------------

▼医療安全支援センター(保健所総務企画課内) ☎7167-1775

医療相談 (火)・(水)・(木)午前9時～正午・午後1時～3時

▼保健所保健予防課 ☎7167-1254

こころの健康相談①	14日(月)=沼南庁舎、15日(火)・17日(木)=ウ柏、28日(月)=市役所。いずれも午後2時～4時。心の病などで悩んでいるかた、家族。精神科医による相談
アルコール悩みごと相談①・アルコール酒害教室・アルコール家族教室	酒害教室=1日(火)、悩みごと相談=2日(水)、午後2時～4時、ウ柏。家族教室=7日(月)午後2時30分～4時30分、ウ柏。本人、家族
アルコール・デイケアクラブ(登録制)	ウ柏。アルコール問題を抱えるかた。学習会、ミーティング・スポーツ等
HIV抗体・クラミジア・梅毒検査①	13日(日)午前9時30分～11時、24日(木)午後1時～2時、ウ柏※4月11日(月)・25日(月)午後1時～2時の検査も予約可

▼保健所成人健診課 ☎7164-3333

健康づくり相談① 市内在住で、健康診査・人間ドック等の検査結果が生活習慣改善を要するか、健康についての相談を希望するかた

▼保健所地域健康づくり課 ☎7167-1257 ※電話番号にご注意を

ふれあい健康相談	日ごろの健康チェックや保健師への相談を希望するかた。血圧・体脂肪測定など。日程を確認の上、当日、会場の近隣センター等へ直接
かしわ歯科相談室	24日(木)午後1時30分～3時、ウ柏。市内在住のかた。当日、会場へ直接

▶▶▶通知が届いていない場合はご連絡を

▶1歳6カ月児健診(平成21年8月生まれ)	▶3歳児健診(平成19年9月生まれ)	▶2歳の歯☆ピカランド(平成21年3月生まれ)	▶フッ化物歯面塗布(平成20年9月生まれ)
-----------------------	--------------------	-------------------------	-----------------------

401,077人(前月比78人増)
 ●男 199,371人 ●女 201,706人
 ●世帯数 160,290世帯(前月比43世帯増)
 (23.2.1 現在)



このコーナーでは市民の皆さんからの投稿を募集中!
 詳しくは秘書広報課 ☎ 7167-1175 へ



№11 チーム内戦争

春の足音が聞こえてくる季節となりました。ということは、Jリーグ開幕の季節! 試合に飢えていた皆さん、やっと始まりますよ〜。

チーム体制も整い、過酷なグアムキャンプ、プレシーズンマッチ2試合を終え、本格的にレイソルが始動しました。ネルシーニョ監督が掲げた目標は6位以内、欲を言えば3位以内だそう。レベルの高いJ1リーグで上位に入ることは簡単ではありませんが、狙えないことはないと思います。去年の勢いそのまま、素晴らしい新戦力が加わり、チーム力がアップしたからです。

今回は即戦力の補強となり、ポジション争いは確実に激しくなりました。安泰といわれるところは一つもありません。また、フォーメーションによっても熾(し)烈な争いが予想されます。増嶋竜也(ますしまつや)選手は、グアムキャンプの練習試合で右サイドバックの第一候補となりました。そのため、村上佑介(むらかみゆうすけ)選手がセンターバックにチャレンジする新しい試みが行われています。

定着必至だった大谷秀和(おおたにひでかず)選手と栗澤僚一(くりさわりょういち)選手のボランチコンビも今年はどうなるかわかりません。急成長を見せた茨田陽生(ばらだあきみ)選手、新加入の安英学(アンヨンハ)選手がその座を狙っているからです。安選手は、2005年にネルシーニョ監督と名古屋で一緒にプレーしているので、気心も知れています。フォワードも、ホジェル選手の爆発が期待されるので、去年とは違う選手起用が予想されます。

スタメンチームが2つできるほど、選手層が厚い今季のレイソル。プロ野球で言えば、1軍2軍の戦力に差がない状況です。リハビリ中の選手も復帰すれば、さらにパワーアップ間違いなし。ポジション争いを勝ち抜くのは誰なのか? 試合で結果を出すのは誰なのか? とても楽しみです。



活躍が期待される増嶋選手

レイソルの初陣がどんなメンバーになるのか、皆さんの目で確かめてください。開幕戦は日立台で、強豪清水エスパルスとの一戦です。3月5日(土)夜7時、キックオフ!!! (フリーアナウンサー、岡田亜紀記)



跳べる長縄を作った子どもも。最後はみんなで楽しく縄跳びをしました。

高柳小で縄跳び教室

縄でつながる地域の輪

高齢者と児童の交流と、経験を通じた学びを目的に、2月7日に、高柳小学校で縄跳び教室が行われました。3年生の児童百十六人が参加し、高柳老人クラブ高友会のかたがたを囲んで、藁(わら)で縄をないました。あつという間に縄を作り上げていくおじいちゃん、おばあちゃんから優しく教わりながら、真剣な顔つきで作った子どもたち。一時間もたつと背丈を超える長さの縄が出来上がり、中には大勢で跳べる長縄を作った子どもも。最後はみんなで楽しく縄跳びをしました。

環境に優しく安全・快適な交通システムへ 柏ITSセミナー

東京大学柏キャンパス・メディアホールで2月2日、「柏ITSセミナー」が行われました。ITSとは、高度道路交通システム(インテリジェント・トランスポート・システム)の略称で、柏市は、青森市・横浜市・豊田市に続き全国4番目のITS実証実験モデル都市に選定されています。会場では基調講演のほか、最先端の1人乗り車両PMV(パーソナル・モビリティ・ビークル)やワイヤレス給電システム、環境配慮型モビリティ「エコライド」の



展示・体験コーナーなどが設けられ、次世代の交通システムの研究開発に期待の声が寄せられていました。



市民相談

相談日・予約受付日が祝・休日、年末年始に当たる場合は休みます。また、都合により休み場合がありますので、事前にご確認ください。

●法律相談(予約制)

①(月)・(水)・(木)午前9時30分〜午後3時30分=市役所相談室。ただし②第1(水)午前9時30分〜午後3時30分=沼南庁舎相談室③(夜間)第2(水)午後6時20分〜8時25分=アミュゼ柏(予約)翌週分を(水)午前9時から。裁判中のものはご遠慮を秘書広報課 ☎ 7167-1119

●税務相談(予約制)

①第2・4(金)午後1時〜5時=市役所相談室
 ②第3(金)午後1時〜5時=沼南庁舎相談室(予約)当月分を3月2日(水)午前9時から 秘書広報課 ☎ 7167-1119

●人権の上相談

第1・3(火)午前10時〜午後3時 市役所相談室 秘書広報課 ☎ 7167-1119

●登記相談

第2(火)午前10時〜正午 市役所相談室 秘書広報課 ☎ 7167-1119

●消費生活相談

①(月)〜(金)午前9時〜午後4時30分
 ②第3(土)午後1時〜4時30分(電話相談) 消費生活センター ☎ 7164-4100

●行政相談

第1・2(水)午前10時〜正午 市役所相談室 秘書広報課 ☎ 7167-1119

●不動産相談

第1・3(金)午前10時〜午後3時 市役所相談室 秘書広報課 ☎ 7167-1119

●多重債務相談(予約制)

①第2(火)午後1時〜3時=市役所相談室
 (予約)当月分を3月2日(水)から、千葉司法書士会柏支部へ電話(☎7166-2015)で※受付時間は祝日を除く(月)〜(金)午後1時〜4時 秘書広報課 ☎ 7167-1119
 ②第3(水)午後1時〜4時=消費生活センター消費者ルーム (予約)当月分を3月2日(水)午前9時から 消費生活センター ☎ 7163-5853

●ボランティア相談

(月)〜(土)午前9時〜午後5時 ボランティアセンター ☎ 7165-0880

●住宅リフォーム相談

①3月13日(日)午後1時15分〜4時15分=西原近隣センター会議室
 ②3月22日(火)午前10時〜午後4時=市役所相談室 建築住宅課 ☎ 7167-1147

●外国人のための相談

①英語=(水)、中国語=(水)・(金)、スペイン語=(水)、韓国語=第2・4(金)。いずれも午後1時〜5時
 国際交流室 ☎ 7167-0941
 ②英語=(月)〜(土)午前10時〜午後5時 国際交流ラウンジ ☎ 7134-3321

●老いじたくあんしん相談(遺言・相続等(予約制))

第2・4(金)午前9時〜正午 市役所相談室 (予約)当月分を3月2日(水)午前9時から、老いじたくあんしんねっと(☎7169-4165、ヨイロウゴ)へ

●心配ごと相談

①(水)・(土)午前10時〜午後3時=教育福祉会館 ☎ 7163-2734
 ②(水)午前10時〜午後3時=沼南社会福祉センター ☎ 7193-2942 柏市社会福祉協議会 ☎ 7163-1234

●女性のこころと生き方相談(予約制)

毎週(水)と第1・3(月)午前10時〜午後4時 男女共同参画室 ☎ 7167-1127

●緑の相談(電話可)

第3(土)午前10時〜午後4時(正午〜午後1時を除く) 柏市みどりの基金 ☎ 7160-3120

●リハビリ相談(電話・面接(予約制))

(月)〜(金)午前10時〜午後4時 身体障害者福祉センター ☎ 7167-9353

●母子自立支援相談

(月)〜(金)午前9時〜午後4時 児童育成課母子自立支援員 ☎ 7167-1455

●少年相談

(月)〜(金)午前9時〜午後5時 少年補導センター ☎ 7164-7571

●家庭児童相談

(月)〜(金)午前9時〜午後4時 家庭児童相談室(市役所児童育成課内) 家庭児童相談室 ☎ 7167-1458

●交通事故相談(予約制)

3月3日(水)・17日(水)午前10時〜午後3時 市役所会議室 交通施設課 ☎ 7167-1304 ※3月で交通事故相談を終了します。4月からは市の法律相談か千葉県交通事故相談所(松戸市・東葛飾県民センター内・☎047-368-8000)をご利用ください

●不登校相談(電話・面接(予約制))

(月)〜(金)午前9時〜午後4時 教育研究所適応指導教室 ☎ 7133-9400・教育相談訪問指導員室(柏六小内 ☎ 7143-7724・増尾西小内 ☎ 7175-7755・大津ヶ丘二小内 ☎ 7191-3366)

●ひきこもり相談

(月)〜(金)午前9時〜午後5時 障害福祉課 ☎ 7167-1243・保健所保健予防課 ☎ 7167-1254・福祉活動推進課 ☎ 7167-2318

●学校教育相談・幼児教育相談(電話・面接(予約制))

(月)〜(金)午前9時〜午後4時 教育研究所分室 ☎ 7145-7778(電話相談)・☎ 7145-2110(予約)

●就学相談(予約制)

(月)〜(金)午前9時〜午後4時 ウェルネス柏 教育研究所 ☎ 7128-2227

●子育てにここにご電話相談

☎ 7162-2525(保健所地域健康づくり課)(月)〜(金)午前9時〜正午・午後1時〜5時

●子ども「やまびこでんわ 柏」

(話を聞いてもらいたいとき) ☎ 7166-8181(少年補導センター)(月)〜(金)午後1時〜7時